

# GuRuMi

地域  
ぐるみ

まち  
ぐるみ

学校  
ぐるみ

教育委員会だより  
令和2年10月15日 発行

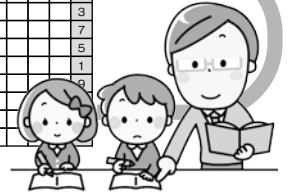
第10号  
田川市教育委員会

## 今、思うこと

田川市教育委員会 教育長 吉 柳 啓 二

Tタイム(月 日)氏名( )  
百マスひき算目標タイム 分 秒

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			



皆さんもご存じのように新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、3月から、戦後初といわれる「全国一斉休校」が突然始まりました。

4月6日、やっと始業式を迎えることが出来たと思っていたところ、今度は国の「緊急事態宣言」。またしても、臨時休校となってしまいました。5月下旬から学級や学年を分割して登校する分散登校、その後、午前中授業、通常の授業と段階的な学校再開を実施しました。

### 《休校中の取り組み》

- ①電話や家庭訪問による子どもたちの状況把握
- ②学校のプリントとともに田川市学力向上アドバイザー陰山英男さんの一年間の学習内容の予習ができる“たったこれだけプリント”の配布
- ③教育委員会と学校の教職員で作成した動画のホームページ上での公開（「おうちでできる！漢字速習」「おうちでできる！予習の仕方」など）



▲学校再開後の授業の様子

このように、教育委員会と学校は連携して、ステイホームを強いられた子どもたちの状況把握および学習支援に取り組んできました。また、子どもたちの状況をつかむためのアンケートを実施しました。

### 《アンケートの紹介》

- 料理をつくって“ありがとう！”と言ってもらえてうれしかった
- 家族といれる時間が増えてうれしかった
- 登校日数が減った分、思い出が2倍になるよう、先生と友達と精一杯、がんばりたい！

このように、元気の出る内容がたくさんありました。2か月半の臨時休校はさすがに長く、事故や生活の乱れなどが心配でしたが、5月21日から始まった分散登校後の出席率は思いのほか高く、少し安心しました。事故などがなく、学校再開時の出席率も高かったのは、大変な状況の中、子どもたちを見守り、励ましてくださった保護者の皆さんのおかげです。

現在、全小中学校の教職員は、消毒などの感染防止に取り組みながら、全児童生徒の学力向上を目指し「学習内容を絞り込み、スピードとテンポを大切に集中速習学習」、「授業と家庭学習の連動」などの授業改革をがんばっています。教育委員会も市長部局とともに「全教室に冷暖房設備の設置」、「一人一台のタブレット整備」など、教育環境整備を進めています。これからも、教育委員会と学校が一体となり、「何が起るかわからない予測困難な時代をたくましく生き抜く子どもたちの育成」を目指し、がんばります！

